

1学年通信

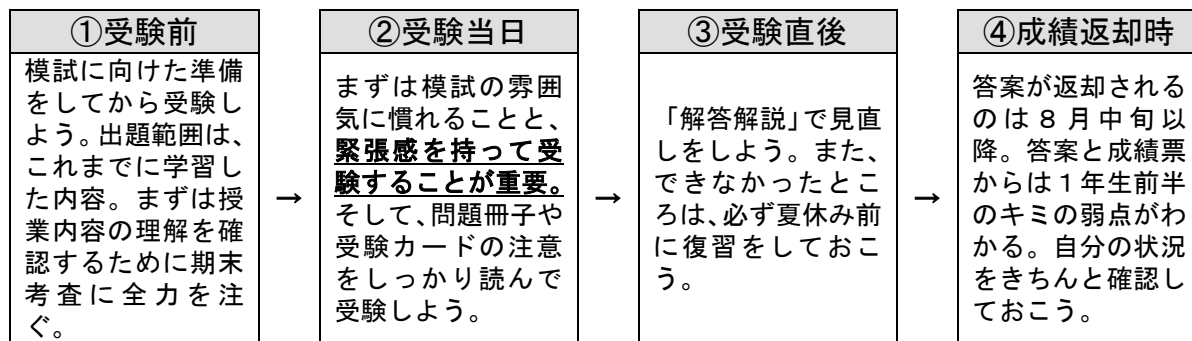
山形県立米沢興譲館高等学校
1学年
第10号
2016(平成28).6.23(木)発行

初めての全国模試 進研記述模試(7月9日実施)

今回の模試受験の目的

- 初めての全国模試。約40万人の中での自分の学力を確認しよう！
今回の模試は高校入学後初めて受験する「全国模試」です。自分の学力が全国でどれぐらいの位置なのかを確認してみよう。
- 7月時点での弱点分野をチェックしよう！
入学3か月の段階で、国語・数学・英語の学力がどれぐらい身についているか、また、弱点分野がどこかをチェックしよう。
- 進路や入試を考えるきっかけにしよう！
進研模試は40万人以上が受験する全国最大規模の模擬試験です。2年後の大学入試の際では全国の受験生は約50万人います。この機会に、全国での自分の学力位置を確認し、進路や入試について考えてみるきっかけにしてみよう！

模試受験の流れ



Q.模擬試験の対策ってどうすればいいの？

基本的に模擬試験の問題は今までに学習した内容(中学校も含む)から出題されます。授業のまとめでもある定期テスト(中間・期末)の復習をしてみましょう。また、各教科で過去問題が配布になっている場合は過去問題を何度も解くのもオススメです。
大切なことは **学習した内容＝授業の内容** ということです。普段の授業内容を徹底して理解することが、そのまま模擬試験の対策にもなっています。

模試受験 Q&A

Q1 なぜ全国模試を受験するのですか？

A1 大学入試は全国規模のテストだから！

普段学校で受けている定期テストは、受験人数が201人だ。これに対して大学入試では、全国の約50万という受験生が一斉に受験することになる。だから、**全国の高校生の中で自分がどの位置にいるのかを知っておくことは、とても大切なこと。**全国模試では、全国の高校1年生が皆同じ試験を受けるわけだから、定期テストでは知ることのできない全国レベルでの学力を正確に把握できる。校内ではまずまずの成績だからといって気を抜いてはいけない。都道府県レベル、全国レベルへと視野を広げて、自分の成績を見直すことが大切だ。

Q2 全国模試は普段の定期テストと何が違うのですか？

A2 弱点がより客観的にわかり、受験後に復習しやすい！

全国模試を受験すると得点や順位、偏差値だけでなく、**教科別の評価や設問別成績など、成績アップに役立つ豊富なデータが手に入る。**このデータが「個人成績票」だ。「個人成績票」では、得点・順位・偏差値にしても、教科別と総合それぞれのデータが、校内・都道府県内・全国に分けて見ることができる。さらに、**全国での自分の位置だけでなく、キミの弱点教科や弱点分野までわかるから、弱点を集中的に補強すれば、効率よく学力アップすることができるぞ。**

Q3 全国模試を受験した後はどうすればいいですか？

A3 受験当日、覚えているうちに見直しと復習をすること！

模試受験後は、**受験で明らかになった自分の弱点を復習することが何より大切。**模試では、押さえるべき重要ポイントが出題されているから、**間違えた問題はそのまま、今のキミの弱点だと言える。**だから、これを復習して完璧に解けるようになれば、キミの弱点は解消されるというわけ。**実は、「解けなかった悔しさ」や「どう考え、どう解答したか」という記憶が鮮明に残っていて、頭をフルに使った直後で脳が活性化している受験直後は、復習の効果が最も高いタイミングなんだ。**まずは受験後に配られる「解答解説」で自己採点してみよう。さらに、間違えた問題を解き直すことで実力がついてくる。**模試用の復習ノートを作るのも一案だ。**

受験を経験した先輩のアドバイス (ベネッセHPより)

予習でわからなかったことを授業で聞いて復習でまとめる

私の場合、1、2年生のときは部活動で忙しかったため復習でさえおろそかになっていましたが、**予習・復習をした時期と復習のみの時期では点数が大きく違いました。**特に数学は、予習の段階では教科書の問題を解き、解けなかったら、なぜ解けないのか、どの部分がわからないのかを考え、授業で先生の解説を聞きます。ノートは後で自分がわかりやすいようにまとめます。それができなければまだ理解していないということなので、もう一度先生に質問します。これを繰り返せば、確実に点数が上がりますよ。

英語の日常学習のちょっとしたコツ

私はわりと**普段の授業を大切にしていたが、これは英語の受験勉強をするときにとても役立ちました。**まず、単語は必ず用法まで覚え、文章での意味以外のものも調べました。また、英文を音読するときは文の意味を意識しながら、丁寧にできるだけ早く読みました。こうした少しいことですが、受験勉強をするにあたり、単語の勉強はほとんどせずに済み、音読は早く読むための練習になっていたことに気づきました。特に音読は発音もよくなるのでおすすめです。

模試当日の日程

受験上の注意

7月9日（土）

登校	8：15（登校後私物を廊下へ）
出欠確認	8：20（出席番号順に着席）
カード記入	8：25～ 8：35（10分）
国語	8：50～ 9：50（60分）
数学	10：05～11：25（80分）
英語	11：40～12：40（60分）
昼食	12：40～13：20（40分）
自己採点	13：20～14：30（70分）
教室清掃	14：30～14：40（10分）

- ①定期考査と同じように、出席番号順に着席して受験する（荷物は廊下へ）。
- ②受験カード・解答用紙の受験番号など記入ミスがないよう細心の注意を払う。
- ③問題冊子の配布や、解答用紙の回収は進路係が行う。指示をしっかりと聞く。
- ④試験開始5分前には着席して試験の準備をする。
- ⑤試験開始・終了の指示も進路係が行う。各クラスでスムーズに試験開始できるように時間になったら静かにするなど協力して行うこと。
- ⑥2・3年生も模擬試験を実施しているので、休み時間も静かにすること。
特に廊下・階段等では騒がしくしないこと。
- ⑦問題冊子・解答冊子等には必ず名前を記入すること。

☆出欠確認・・・進路係は登校後、職員室から名票を受け取り
8：20に公欠・欠席者を確認し、職員室の監督者へ報告する

☆カード記入・・・受験カードの記入を行う。監督者の指示にしたがって記入する

☆自己採点・・・模試を振り返り、おおよその得点を把握する。自己採点がしっかりとできるように、問題冊子に自分の解答を簡単に書き留める
また、解答解説冊子を利用して、間違えた問題の復習を行う

注意

- ・問題内容を他校の生徒に漏らしたり、WEBなどに載せたりしないこと
- ・公欠者は16日（土）に受験予定。9日受験の生徒は、問題や解答が公欠者の目に触れないように気をつけること